

治療のリスクと選択肢

リスクを回避した治療を選択する“Multidisciplinary Approach”

【著者】渡辺隆史(福島県・小滝歯科医院)

「その治療はリカバリーできるのか？」
予後のリスクを想定し、
リカバリーできる治療方法を選択するための書

安全・安心・確実な治療をおこなうために、「正しい診断」、「患者利益を追求した治療」「低浸襲治療」「矯正を取り入れたマルチディシプリナリーアプローチ」「矯正医とのインターディシプリナリーアプローチ」をキーワードに、「予後のリスクを回避するための治療方法の選択肢」をディビジョンツリーに示し、わかりやすく紹介する。

A4判変型・224頁・オールカラー 本体13,000円+税



詳しい情報はこちら▶



CONTENTS

【I章】 一口腔単位の治療とマルチディシプリナリーアプローチ

- ◆患者利益と医療の質 ◆一口腔単位の治療とマルチディシプリナリーアプローチとは
- ◆歯科治療の三大要素(炎症のコントロール・力のコントロール・審美性) ◆補綴的介入のリスク ◆歯列不正がもたらすリスク 他

【II章】 リスク回避のための治療の選択肢

- Stage1:「下顎第一大臼歯 う蝕」から「下顎第一大臼歯 抜歯」に至るまでの治療のリスクと選択肢
- Stage2:「下顎第一大臼歯 抜歯」から「下顎第二大臼歯 近心傾斜 & 対合歯挺出」、「小白歯 近心傾斜 & 遊離端欠損」に至るまでの治療のリスクと選択肢
- Stage3:「小白歯近心傾斜 & 遊離端欠損」から「低位咬合 & 下顎前歯挺出 & 上顎前歯フレアアウト」に至るまでの治療のリスクと選択肢
- Stage4:「上顎無歯顎 & 下顎遊離端欠損」から「上顎前歯部骨吸収・フラビーガム & 下顎臼歯骨吸収」に至るまでの治療のリスクと選択肢

【III章】 小滝歯科医院の取り組み

- ◆診療の流れ(診査・診断・治療計画) ◆マルチディシプリナリーアプローチのためのシステム作り 他

ESSENCE

- ◆「接着性ブリッジ」形成手順 ◆Upright spring ベンディング手順 ◆Basic utility arch ベンディング手順
- ◆オーブントレー法による超精密印象手順 ◆金属床義歯の作製手順 ◆アルタードキャストテクニックの手順 他

取扱店

Dd株式会社 デンタルダイヤモンド社

〒113-0033 東京都文京区本郷3-2-15 新興ビル
TEL. 03-6801-5810(代) / FAX. 03-6801-5009

DD homepage URL
<http://www.dental-diamond.co.jp/>